



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の 買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

タイガースポリマー株式会社

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
TEL 06-6834-1551 http://tigers.jp/

第69期

報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

タイガースポリマー株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、第69期報告書（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、政府による経済対策効果に加え、米国の景気回復やアジアを中心とした新興国の経済成長に牽引され企業収益が改善し、景気に持ち直しの兆しが見られました。しかしながら、期の後半には経済対策が一部終了し、さらには円高や原材料価格高騰の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社グループの業績につきましては、自動車生産台数の増加や家電需要の回復などを受け、日本、米国、東南アジアおよび中国の全ての地域において売上高が増加し、当社グループの連結売上高は、276億63百万円（前期比27億34百万円 11.0%増加）となりました。損益面では、前期から取り組んだ業務の効率化、固定費等の経費削減の効果、増収により生産設備の稼働率が改善したことなどにより、営業利益は16億91百万円（前期比13億円 332.3%増加）、経常利益は16億96百万円（前期比12億40百万円 271.9%増加）、当期純利益は9億53百万円（前期比7億44百万円 354.8%増加）とそれぞれ増益となりました。

なお、期末配当金につきましては、安定配当の維持・継続に加えて連結業績を考慮し、2円増配の1株につき5円にさせていただきます。

当面の経営環境につきましては、当期における東日本大震災の影響は軽微でありましたものの、当社の主要取引先であります自動車業界の今後の生産活動が不透明であることから、厳しい状況が続くものと認識しております。

当社グループといたしましては、このような状況を踏まえ、グループ全体の収益の安定化と企業体質の強化に注力することが重要な課題と考えており、具体的には以下の5点を掲げております。

代表取締役社長

渡辺 健太郎



- ①売上・収益の確保
売上目標の必達、エンドユーザーへのルート開拓・販売促進
- ②中長期成長分野への注力・開拓
重点販売品目の設定と販売推進、市場開発室の活動推進、自動車部品市場の変化への対応・樹脂化市場の開拓推進
- ③原価の低減
損益分岐点の引き下げ、原価率の低減
- ④新しい収益源の開拓
新製品開発体制の見直し・強化、新製品の投入・拡販、新興国市場への売上開拓、環境ビジネスへの関与推進
- ⑤企業体質の強化
経営資源の最適配分、適正人員の適正場所への配置と教育、海外要員の育成・強化、国内外の交流、事務・品質体制の強化、IT活用の強化、環境問題への対応

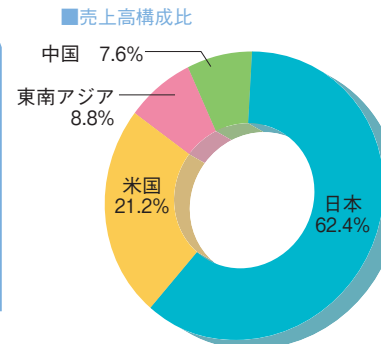
株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

地域別の概況

日本

家電用ホースの一部が中国への移管により減少いたしました。自動車生産の回復により自動車部品が伸びましたほか、産業用ホース、ゴムシートが増加いたしました結果、売上高は180億80百万円（前期比18億70百万円 11.5%増加）、営業利益は4億82百万円（前期は営業損失1億97百万円）となりました。



米国

円高の影響を受けましたが、自動車生産の回復により自動車部品が伸びましたほか、産業用ホースも景気の回復により増加いたしました結果、売上高は61億25百万円（前期比4億27百万円 7.5%増加）、営業利益は4億35百万円（前期は営業損失1億3百万円）となりました。



東南アジア

マレーシアでは、景気の回復により家電用ホースが増加いたしました。タイでは、家電用ホースが伸びましたほか、東南アジアや日本、米国における自動車生産の回復により自動車部品が大幅に増加いたしました。この結果、売上高は25億37百万円（前期比5億89百万円 30.3%増加）、営業利益は1億34百万円（前期比1億12百万円 520.2%増加）となりました。

中国

自動車部品は円高の影響などにより売上高の伸びが鈍化いたしました。家電用ホースは日本からの一部生産の移管および中国経済の高成長を背景に増加いたしました結果、売上高は22億5百万円（前期比82百万円 3.9%増加）、営業利益は2億77百万円（前期比18百万円 6.2%減少）となりました。

トピックス

広州泰賀塑料有限公司（中国）の工場増設部分が本格稼働



広州泰賀塑料有限公司 工場増設部分

当社子会社の広州泰賀塑料有限公司（中国広東省）では、昨年12月に完工した工場増設部分への生産設備の搬入が5月に完了いたしました。6月から増設部分における自動車部品（エアクリナー用エレメントなど）の生産がスタートいたしました。中国における自動車部品の増産により、タイガースポリマーグループのさらなる事業の拡大を目指します。

連結業績

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
276億63百万円	16億91百万円	16億96百万円	9億53百万円	47.66円
前期比	前期比	前期比	前期比	前期比
27億34百万円 UP	13億円 UP	12億40百万円 UP	7億44百万円 UP	37.18円 UP

日本・米国・アジアの三大拠点で、グローバルな生産体制を構築

当社は、「需要のあるところで生産する」、現地生産、現地調達の考え方を基本に、家電や自動車メーカー等ユーザーの海外生産の拡大に対応するため、早くから海外に進出し、生産拠点のグローバル化、現地化を進めてきました。現在では、米国・タイ・マレーシア・中国の4ヶ国6ヶ所に生産供給拠点をもち、日本国内と相互補完できるグロー

バルな生産・調達体制を構築しています。

当社は、現地化が早く、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。

独自性の高い新製品の提供で、常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・金型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を

常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取り組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

タイガースポリマーグループの生産・開発拠点



① 栃木工場 (栃木県塩谷郡)
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場 (静岡県掛川市)
製造品目：産業用ホース



③ 岡山工場 (岡山県備前市)
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所 (神戸市西区)



⑤ 武庫川化成有限会社 (兵庫県尼崎市)
製造品目：家電用ホース



⑥ 高槻化成有限会社 (大阪府高槻市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑦ Tigerflex Corporation (米国イリノイ州)
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国オハイオ州)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑨ Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国アユタヤ県)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



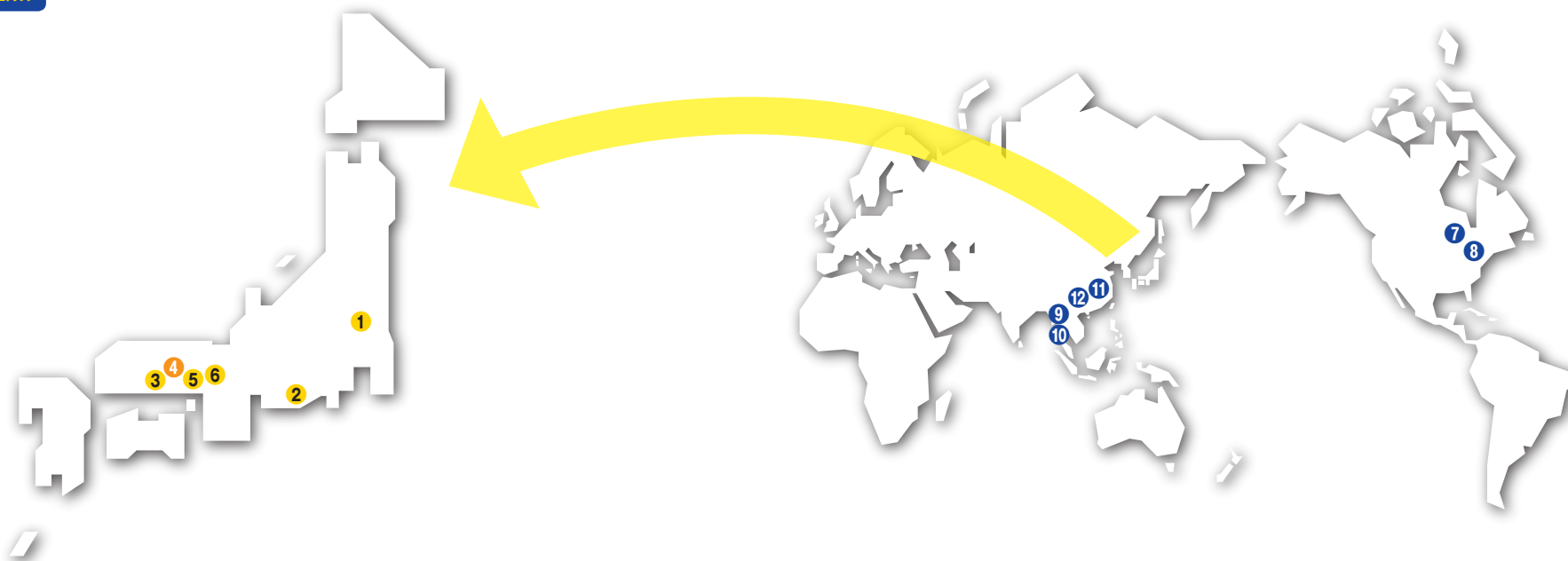
⑩ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd. (マレーシアジョホール州)
製造品目：家電用ホース



⑪ 杭州泰賀塑化有限公司 (中国浙江省杭州市)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑫ 広州泰賀塑料有限公司 (中国広東省広州市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H23.3.31現在)	前期 (H22.3.31現在)
(資産の部)		
流動資産	17,073	15,640
固定資産	9,753	10,504
有形固定資産	7,628	8,497
無形固定資産	191	236
投資その他の資産	1,933	1,770
資産合計	26,826	26,145
(負債の部)		
流動負債	5,589	5,769
固定負債	2,042	1,486
負債合計	7,632	7,255
(純資産の部)		
株主資本	20,126	19,292
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	12,127	11,293
自己株式	△51	△51
その他の包括利益累計額	△1,501	△994
その他有価証券評価差額金	163	173
為替換算調整勘定	△1,665	△1,168
少数株主持分	570	592
純資産合計	19,194	18,889
負債及び純資産合計	26,826	26,145

連結株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位：百万円)

当 期 (H22.4.1からH23.3.31まで)	株 主 資 本					その他の包括 利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計			
平成22年3月31日残高	4,149	3,900	11,293	△51	19,292	△994	592	18,889
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△120	—	△120	—	—	△120
当期純利益	—	—	953	—	953	—	—	953
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△506	△22	△528
連結会計年度中の変動額合計	—	—	833	△0	833	△506	△22	304
平成23年3月31日残高	4,149	3,900	12,127	△51	20,126	△1,501	570	19,194

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H22.4.1から H23.3.31まで)	前期 (H21.4.1から H22.3.31まで)
売上高	27,663	24,929
売上原価	21,893	20,540
売上総利益	5,770	4,388
販売費及び一般管理費	4,078	3,997
営業利益	1,691	391
営業外収益	130	154
営業外費用	125	89
経常利益	1,696	456
特別利益	2	73
特別損失	164	51
税金等調整前当期純利益	1,534	478
法人税、住民税及び事業税	590	312
法人税等調整額	△109	△127
少数株主損益調整前当期純利益	1,053	—
少数株主利益	99	83
当期純利益	953	209

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当期 (H22.4.1から H23.3.31まで)	前期 (H21.4.1から H22.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,016	2,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,328	△1,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△678	△90
現金及び現金同等物に係る換算差額	△168	17
現金及び現金同等物の増減額	840	744
現金及び現金同等物の期首残高	5,654	4,910
現金及び現金同等物の期末残高	6,495	5,654

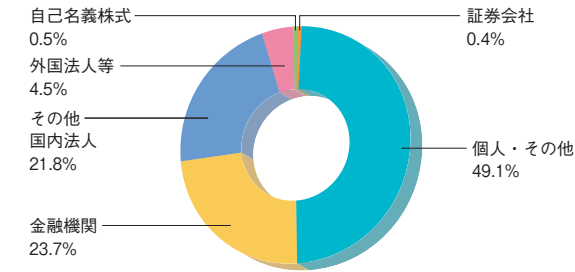
株式の状況 (平成23年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 20,111,598株
- 株主総数 3,165名
- 大株主

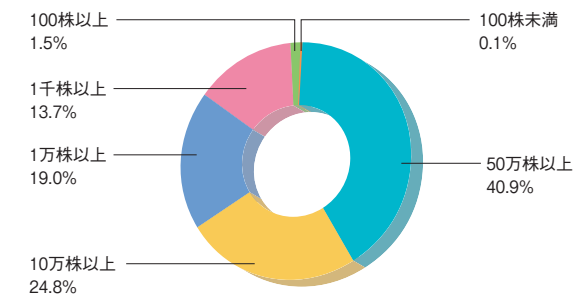
株主名	持株数	持株比率
澤田博行	1,400 千株	7.0 %
タイガー興産有限会社	1,315	6.6
タイガース取引先持株会	1,129	5.6
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
澤田宏治	858	4.3
株式会社京都銀行	776	3.9
T.P.C持株会	662	3.3
タイガースポリマー従業員持株会	557	2.8
日本生命保険相互会社	504	2.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(中央三井アセット信託銀行 前託分・OMTEイクイティインベストメント株式会社(信託))	474	2.4

(注) 持株比率は自己株式(96,653株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成23年3月31日現在)

- 商 号 タイガースポリマー株式会社
TIGERS POLYMER CORPORATION
- 設立年月日 昭和23年12月20日
- 本店所在地 大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
- 資 本 金 4,149,555,676円
- 従 業 員 数 連結：1,534名 単独：528名
- 事業の内容 合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
- 事業所 本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・
広島支店・福岡支店・栃木工場・静岡工場・
岡山工場・開発研究所・商品調達室
- グループ会社 Tigerflex Corporation (米国)
(主要な連結子会社) Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国)
Tigerpoly(Thailand)Ltd. (タイ国)
Tigers Polymer(Malaysia)Sdn.Bhd. (マレーシア)
杭州泰賀塑料有限公司 (中国)
広州泰賀塑料有限公司 (中国)
武庫川化成有限会社 (兵庫県)
高槻化成有限会社 (大阪府)
大阪タイガース工販株式会社 (兵庫県)
山田ゴム工業株式会社 (東京都)
- 主要取引銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行
株式会社京都銀行
中央三井信託銀行株式会社

役員 (平成23年3月31日現在)

- 代表取締役会長 澤 田 博 行
- 代表取締役社長 渡 辺 健 太 郎
- 取締役副会長 野 村 光 昭
- 常務取締役 佐々木 博
- 常務取締役 木戸 俊 明
- 取締役 高 良 寛 人
- 取締役 源 田 晴 信
- 取締役 澤 田 宏 治
- 取締役相談役 田 中 剛
- 常勤監査役 滝 野 和 敬
- 監査役(社外) 大 川 治
- 監査役(社外) 薩 摩 嘉 則